

**公益財団法人 ひょうご科学技術協会**  
**令和 8 年度 企業・大学院連携研究事業助成金**  
**(交付要綱抜粋および重要補足事項)**

**1. 趣旨：申請テーマは兵庫県内のものづくりへの貢献とします。**

当協会では、兵庫県内の研究開発型ものづくり企業の技術ニーズと、ものづくり機能を有する兵庫県内大学の研究シーズをマッチングさせ、地域産業の活性化・企業の技術高度化の向上、当該大学院学生の研究レベルの向上、視野の拡大など人材育成に寄与することを目的とした産学共同研究の助成事業を行っています。

**2. 助成対象**

産学共同研究のうち、大学院修士・博士課程学生の特別研究として実施する研究開発を対象とします。産学共同研究の対象は、**兵庫県内の中小企業を原則**とします。但し、各大学での中小企業との申請件数を上回らない範囲で、大企業との申請を対象に含めることができます。

**令和元年度より、以下の3点を重要補足事項としていますので、申請前に必ずご確認ください。**

- ① **学生、共同研究企業、研究内容が以前に実施したものと異なる場合を助成の対象とします。**
- ② **以前、本助成により共同研究を実施した企業の場合、指導教員、学生、研究内容が異なっていれば、助成の対象となります。**
- ③ **同一年度に同一企業で複数案件の申請は助成の対象外とします。**

**3. 助成金額**

兵庫県内中小企業との共同研究：30万円/件を限度とします。

兵庫県内大企業との共同研究：15万円/件を限度とします。

中小企業であっても**みなし大企業**（大企業の資本下にある中小企業）は**大企業の取り扱い**になります。

交付決定後、概算払いを希望される場合は「概算払い依頼書」を提出してください。

**4. 助成申請**

**申請締切日：令和 8 年 6 月 5 日（金）（必着）**

**なお、各大学からの申請金額総額が協会の当年度の予算総額を超える場合には、申請額を減額する場合もあります。**

**5. 助成期間**

助成金交付の決定から**令和 9 年 3 月 31 日**まで。

**6. 助成金の使途**

研究経費の使途は、設備備品費（一品 5 万円以下）、消耗品費、旅費（当該学生の学会参加、各種調査等）その他**研究に直接必要と認められる経費**です（但し、助成金は本事業が終了する令和 8 年 3 月 31 日までに全ての助成金額が支払い済であること）。

**汎用性の高い機器(パソコン等)や一般的な消耗品（コピー用紙、事務用品等）及び海外旅費は対象となりません。**但し、海外旅費に関しては、「海外旅費事前承認申請書」にて申請前に承認を得た場合はこの限りではありません。

**各大学の産学連携部門で確実な管理をお願いします。詳細は、「令和 8 年度経費使用に係るガイドライン」によります。**

**7. 申請方法**

申請内容を各大学の産学連携部門で取り纏め、「助成金交付申請書（様式第 1 号（第 5 条関係））」を**申請締切日必着で郵送**してください。

**8. 実績報告**

研究完了後 1 か月以内又は**令和 9 年 4 月 9 日**までのいずれか早い期日までに、「実績報告書（様式第 5 号（第 8 条関係））」を提出してください。